

チベット教典の研究者

多田 等観

ただ とうかん

出身地 秋田市

1890年（明治23年）～1967年（昭和42年）

西本願寺法主の命によりチベットに密入国し、膨

大な資料を携えて帰国。これを整理して『

チベット大蔵経総目録』『チベット撰述仏典目録』を刊行。

国際的なチベット研究に貢献する。東北、東京、慶

応義塾の各大学講師。



年譜

- 1890年 秋田市に生まれる。
- 1910年 県立秋田中学校卒業、西本願寺に入る。
- 1913年 単身チベットに入国、チベット仏教を研究。
- 1922年 ラマ教の最高学位「ゲシェ」に任ぜられる。
- 1923年 帰国、東京帝国大学嘱託。
- 1934年 『チベット大蔵経総目録』を刊行。
- 1953年 『チベット撰述仏典目録』を刊行。
- 1955年 日本学士院賞受賞。
- 1956年 チベット学研究センター設置、主任研究員。
- 1967年 東京都で没。76歳。